

日 時：平成 30 年 5 月 24 日（木）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：碓ヶ関公民館

対象地区：駅前・下町・仲町・おかりや・上町・高田・山の上・三笠・川向・いざよい

参加人数：19 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○たけのこの里について</p> <p>（市民から）</p> <p>現在たけのこの里は営業を休止しているが、今後再開の予定はあるのか。また、休止中だと知らずに施設を訪れる人も多くいるようだ。看板もそのままになっているところが多いので「休止中」などと明記したほうが良いのではないかと。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・将来に向けては廃止の方向である。施設を改修し営業を継続してほしいという声もあるが、途中の久吉ダム付近の道路に落石の危険があるため、継続する場合、改修する必要があり多額の費用がかかる。そこで継続していくことは難しいという判断となった。・指定管理をしている碓ヶ関開発からも赤字のため手放したいという話があった。・看板については、早急に書き直し、撤去などについて協議をしていく。ステッカーを貼って対応しようとしている箇所もある。ただし、国道上にあるものについては、撤去などの作業が大がかりとなるためそのまま残す可能性がある。
<p>○資源物回収ステーションについて</p> <p>（市民から）</p> <p>碓ヶ関公民館に支所機能が移転した場合、現在、碓ヶ関総合支所にある回収ステーションを公民館に移設するのか、それとも支所の回収ステーションがそのまま残るのか教えてもらいたい。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・本庁舎、尾上総合支所は元々自転車置き場だったところに資源物の回収ステーションを設けている。・碓ヶ関公民館には自転車置き場がないので、場所や配置などについては碓ヶ関総合支所と今後協議していきたい。 <p>（市民から）</p> <p>公民館の駐車場は狭いし、支所にそのまま残しても邪魔にならないことから、動かさない方が良いのではないかと。</p>

<p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支所との協議のなかで決めていきたい。
<p>○かんぼの宿周辺の草木の伐採について</p> <p>(市民から)</p> <p>市道側に草木が出ているため伐採をしてもらいたい。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先週、所有者に対応していただくよう手紙を出したが返事がないため、来週、碓ヶ関総合支所の方で対応したいと考えている。
<p>○ごみ置場にある資源ごみのボックスについて</p> <p>(市民から)</p> <p>以前、碓ヶ関地域の町会にある資源ごみのボックスが壊れてきているので対応してほしいと要望したがいまだ回答がない。市の考えを教えてほしい。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・碓ヶ関地域の町会にある資源ごみを入れるボックスは、いつでもごみを出すことができるよう、合併前に町会要望により15カ所に設置した。平賀・尾上地域にはない。 ・資源物の回収拠点ということは承知しているが、かなり大きなもので更新するとなると多額の費用を要するため、他自治体の例を参考に検討したい。
<p>○災害時の避難場所について</p> <p>(市民から)</p> <p>碓ヶ関地域の避難場所は山側（平川を境に支所側）にしかない。大水が出たときその逆方面から避難するとなると橋を渡る必要があるため、たいへん危険だと考える。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・碓ヶ関地域の避難場所が山側にしかないことは初めて知った。避難場所の追加について今後検討していく。
<p>○道の駅の整備について</p> <p>(市民から)</p> <p>道の駅は碓ヶ関で一番人が集まる。さらに利用者を増やすため、今後改修なり何かする必要があると考えるが、関の庄温泉の裏の空き地に広場を造って、そこにバンガローや焼肉をするスペースを設置し、子どもたちを多く呼び込めないものか。</p> <p>また、町会の総会などの際は公民館を利用しているが、高齢化が進み、歩いていくのが困難だという人も増えた。近くの道の駅にも貸スペースがあるが、手狭で町会単位の行事</p>

となると利用できない。そこで、温泉裏に500人程度収容できる施設があっても良いのではないかと考える。

さらに、葛西善蔵の文学碑について、碓ヶ関にゆかりのある人物であるにもかかわらず、三笠山公園のあまり人の目にとまらないところにあるので、道の駅に移設することはできないか。

(市から)

- ・道の駅の空き地は、道の駅の雪捨て場として冬場に利用しているようなので、そこに何か造るとなると難しいと思うが協議してみる。
- ・葛西善蔵の文学碑については、どういった経緯で三笠山に建てられたのか調べてみたい。
- ・施設建設については財政負担が大きく、現在、市内の公民館の改修をしているところだが、当初の想定より費用がかかっている。仮に造るとなると公民館のような形になるかと思うが、必要性等について検討してみたい。

○平川診療所の接遇について

(市民から)

冬の寒いさなか、患者が外で待っていても診察開始時間の8時30分まで職員が入口のドアを開けないと聞いた。せめて、冬の間だけでも良いので少し早く開けることは出来ないのか。また、患者が何人か集まらなないと医師が診察を始めないとも聞いた。患者は早く診察を受けたいと思うし、今は病院を選ぶ時代でもある。改善をお願いしたい。

(市から)

- ・多くの市民に診療所を利用してもらいたいと考えている。早く入口を開けられるどうかは診療所と協議してみたい。また、何人か来ないと診てくれないとの話については聞き取りを行う。改善できることは改善し、できるだけ利用しやすい診療所となるよう努めていく。

○碓ヶ関地域に残る木柱について

(市民から)

町会の平川沿いに木柱が3本残っているが、老朽化と虫食いでグラグラしていて危ない。碓ヶ関総合支所に相談したら町会で対応してほしいと言われたが、少ない町会費のなかで対応するのは難しいため、市で対応してくれないか。

(市から)

- ・合併前に村で建てて合併時に町会に移管した。他の町会にも木柱がだいぶ残っていると聞いているうえ、LEDの防犯灯をつけている箇所もあるため、対応については消防防災係と協議してみる。
- ・その木柱は電気を供給するためのものか、それとも電話など通信回線を通すものなのか。

(市民から)

防犯灯専用のものである。合併時に町会管理となった。

(市から)

・木柱が防犯灯を付けるためのものということなので、消防防災係で確認してみる。

○犬のふんの始末について

(市民から)

犬のふんを持ち帰らない人がいる。広報などでもふんの始末については周知していると思うが、環境問題の一環として市として対策を考えてもらえないものか。

(市から)

・犬のふんの始末については、飼い主のモラルの問題である。市としても広報などで周知しているが、改めて周知したいと思う。

○たけのこの里休止の周知について

(市民から)

たけのこの里が休止中だと知らず、秋田県側から訪ねてくる人が多いような気がする。秋田県側から来る人にも休止中だと分かるよう看板を設置してほしい。また、たけのこの里が道の駅の観光案内板に載っているため、まだ営業していると勘違いしている人もいるようなので直してほしい。

(市から)

・今年の春から休止しているためまだ不備もあるかと思う。これからは、秋田県側から来る人に対しても休止したことが分かるよう周知していきたい。道の駅の件については協議したいと思う。

○碓ヶ関地域の将来について

(市民から)

将来、碓ヶ関地域をこういう風にしていきたいという考えはあるか。

(市から)

・住んでいる人が安心して暮らしていける地域にしていきたいと考えている。
・市内3地域の特性を活かしながら住民サービスを展開していきたい。同時に、住民のみなさんが自分たちで出来ることは自分たちでやっていけるような組織づくり、まちづくりをしていきたい。
・新しいものを造ることは難しいので、今あるもの、特に道の駅について、地域住民が望

む道の駅となるよう地域住民と話し合いをしながら検討していきたい。

- ・碓ヶ関地域にも地域おこし協力隊が2名来るので、そういった人たちの外の目線も取り入れていきたい。

○雪捨て場の段差解消について

(市民から)

平川河川敷朝霧橋付近の雪捨て場について、川に下っていくためのスロープと川の岩盤に20センチ程度の段差がある。車で下りたり、上がったりにする際に車を破損する危険性があるため、市で何か対策をできないか。

(市から)

- ・河川区域内に工作物を設置することについては、原則、河川管理者からの許可がおりない。そのため、できるとしたら雪を利用した形での対応になるかと思う。今後、県や業者に相談して対応を検討することとしたい。